

イエス・キリスト倉敷福音教会

週報 2016年10月16日

賛美	17	会衆
使徒信条		会衆
聖書交読	コロサイ1:1~23	
代表祈禱		会衆
賛美	182	会衆
聖書朗読	コロサイ1:24~29	
メッセージ		牧師
「キリストにある成人となる」		
献金	340	会衆
頌栄	3	会衆
祝禱		牧師

※お知らせ※

1. 今週の伝道学校はイ・サンギユ牧師が講師です。みなさん覚えて参加しましょう。
2. 11月27日の礼拝は招待礼拝とし、礼拝後に親睦会を行います。今から予定に覚え、普段教会に来れない方や久しぶりに参加する方たちが共に導かれるように今からお祈りしてゆきましょう。

	司会	祈禱	受付	清掃
16日	北野長	近藤執	白神姉・小谷姉	小谷家・山田家
23日	遠山長	藤井勸	藤井勸・松本姉	藤井勸・白神姉
30日	中山長	山村勸	遠山勸・長尾姉	遠山家・久保家
11月8日	北野長	遠山勸	山村勸・村原姉	林姉・吉田姉
15日	遠山長	森川勸	北野勸・熊本姉	村原姉・牧師

※祈りの課題

1. 中四国・日本・世界福音化契約が成就されるため、聖書的な伝道と次世代を生かす神の絶対目標の中でそれぞれの絶対使命が明確にされ、絶対献身の生活に入ってゆくことができるように。
2. 牧師と重職者(長老・按手執事・勸士)と全聖徒がワンネスとなり、聖霊充満と五つの力が与えられるように
3. 11月27日の招待礼拝と親睦会を覚え、私の祈りの中にある方々共に礼拝に導かれるように
4. 小田原インマヌエル教会教会と黒田伝道師(60代女性)の祝福を覚えて
5. キリストにある成人としてしっかりと立つために、21の生活原理を黙想し、私の人生観として確立されてゆくように

今週のメッセージ コロサイ1:24~29

「キリストにある成人となる」※※

序論:キリストにある成人の基準とはどれだけ福音を私のものとして味わっているかによるものである。

1. キリストの理解

- 1) 万物の根源である方 1:15~17
- 2) 救い主となる真の王 1:13
- 3) 贖いの代価となられた真の祭司 1:19~22

2. キリストのものとされた人生

- 1) 私の信仰
 - ①カルバリの丘
 - ②オリーブ山
 - ③マルコの屋上の間
- 2) 私の生きる理由
 - ①天命
 - ②召命
 - ③使命
- 3) 私の生きる方向
 - ①当然
 - ②必然
 - ③絶対
- 4) 私の心構え
 - ①一心
 - ②全心
 - ③持続
- 5) 私が受ける答え
 - ①ただ
 - ②唯一性
 - ③再創造
- 6) 私の味わい
 - ①24時
 - ②25時
 - ③永遠
- 7) 私の目標
 - ①刻印
 - ②根
 - ③体質

3. 苦難さえ喜びとなる奥義

- 1) 病気のゆえに医者弟子化
- 2) 牢獄の中で多くの実り
- 3) 迫害のゆえに世界に拡散

結論 9~12節

1. 霊的なサミット 1:9
2. 伝道者の歩み 1:10
3. 喜びと感謝の回復 1:12

※今週の集会予定 ※

日曜日10:30~	第一礼拝
12:15~	教会学校
14:30~	第二礼拝
月曜日19:30~21:00	伝道学校
火曜日10:30~12:00	伝道学校
水曜礼拝11:30~	水曜祈り会
木曜日6:30~	早天祈禱会
金曜日21:00~	祈禱会

連絡先:倉敷市中島1459-3 086-697-5915
 牧師 山村 仁 携帯070-5309-2089
 Email mt1616@live.jp
 ホームページ <http://www.mt1616.net/>

※ホームページにて礼拝と木曜早天祈禱のライブ配信をしています
 ※主日礼拝時は小林電工さんの南側駐車場が利用出来ます。教会の裏の細い道から入ってつきあたりを右です。

産業宣メッセージ

OMC時代の一心、全心、持続の目標 (39) — 税務・会計専門家
「暗やみの文化を光の文化に」 (ロマ 16:23)

1. ガイオが持った専門性

- 1) 専門家
- 2) 経済家
- 3) 伝道人

2. ガイオの信仰

- 1) マタ 16:13-20、マタ 28:16-20 (公生誕)
- 2) 使 1:1-14、Ⅲヨハ 1:2 (初代教会)
- 3) ロマ 16:23 (世界福音化)

3. ガイオの弟子の人生 (ロマ 16:23)

- 1) ガイオ、エラスト、クワルト (チーム構成と疎通)
- 2) 後援チーム (専門教会)
- 3) インターンシップ (Remnant)

伝道学メッセージ

伝道者の生活の一心、全心、持続の目標 (39)
「キリストを知れば」 (マタ 16:13-20)

1. マタ 16:13-20

2. キリストを知れば

- 1) カルバリの丘の契約 (マタ 28:1-15、マタ 28:16-20)
- 2) オリーブの山の答え — 国 (使 1:3)
- 3) マルコの屋上の間の答え — 力 (使 1:8)

3. 三位一体の神様

- 1) 神の恵みによって救われる (ヨハ 3:16)
- 2) キリストであるその子を受け入れる (ヨハ 1:12)
- 3) 聖霊の感動によって (Ⅰ コリ 12:3)

核心メッセージ

RUTC時代の一心、全心、持続の目標 (39)
「福音と癒し」 (使 1:1-8)

1. 神様の恵み

- 1) エベ 2:8-10
- 2) ヨハ 15:16
- 3) ロマ 5:8、マタ 16:16、ヨハ 1:12

2. 捨てること

- 1) 個人のワナ
- 2) 教会の隔てられた壁と枠
- 3) 世の中の落とし穴

3. 成り立つ癒し

- 1) オリーブの山と根本癒し (マタ 28:15-20、使 1:1)
- 2) オリーブの山と霊的な癒し (使 1:3、8、14)
- 3) マルコの屋上の間と教会の癒し (世の癒し) (使 2:1-47)

区域メッセージ

12の人生問題を解決する伝道者の方向 — 根本 (使 1:1-8)

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8節)

序論 / 神様は災いを止める急務な計画を持っておられます。

1. 使 1:1-8
 - ・ 神様はローマの属国になったイスラエルの前に置かれた7回目の災い(A.D.70~1948年)を止める計画を持っておられました。
 - 2. 神様は強大国の偶像のゆえに起きる世界の災いを止める計画を持っておられます。
 - 3. 神様は末世時代に起きる多くの災いを止める計画を持っておられます。
 - * そのために、早く三つの根本内容と方向を回復しなければなりません。

本論 /

1. ただ (使 1:1、イエス・キリスト) → 理由を発見
 - 1) 滅亡のただ — 創 3:4-5(New Age)、6:4-5(フリーメイソン)、11:1-8(臨時的な成功)
 - 2) 災いのただ — 使 13:1-12、16:16-18、19:8-20 (文化、作品、芸術に入り込む)
 - 3) 解答のただ — 使 1:1、3、8、ヨハ 19:30、ガラ 2:20

2. 唯一性 (使 1:3、神の国) → 答え

- 1) もっとも低い所で私だけができること
 - ・ 奴隷(ヨセフ)、養子(モーセ)、出家者(サムエル)、羊飼(ダビデ)、農夫(エリシャ)、囚人(イザヤ)、異端の濡れ衣(初代教会)
- 2) もっとも高い所で献身できること

(1) 創 41:38、45:1-5 — ヨセフ

(2) Ⅰ 列 18:1-20 — オバデヤ

(3) エス 4:1-16 — エステル

(4) ダニ 6:1-28 — ダニエル

3) だれもできない所でできること

(1) だれも見ることができない所 — 使 3:1-12、8:4-8

(2) だれも行くとできない所 — 使 17:1、18:4、19:8、19:21、23:11、27:24

(3) だれもできないこと — 使 13:1-12、16:16-18、19:8-20

3. 再創造 (使 1:8、証人) → 証拠

1) 救いは再創造の祝福 — Ⅱコリ 4:16、5:17、ガラ 2:20

2) 伝道者の目標は成功ではないその後のもの → サミット

(1) 霊的サミット (使 1:1-14) (2) 技能サミット (使 2:9-11)

(3) 現場サミット (使 2:41)

3) 伝道者の目標はエリートではないその後のもの → 再解釈

(1) 使 2:1 (2) 使 3:1 (3) 使 4:12

4) 伝道者の目標は、征服ではない世界福音化 → 再創造

(1) 使 11:19-30 (2) 使 16:6-10 (3) 使 19:21

結論 / イザ 6:13(切り株)、ゼパ 2:7(残った者)、Ⅰペテ 1:1-2(散らされた旅人)

* 私の現場で残った者、残す者、残る者、残れる者を探して立てなさい!